

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機 設計及び工事計画）【470】

2. 日時：令和5年4月28日 13時30分～14時10分

3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

忠内安全規制調整官、江寄企画調査官、千明主任安全審査官、

中村主任安全審査官、服部(正)主任安全審査官※、谷口技術参与、

三浦技術参与

技術基盤グループ

小林技術研究調査官

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 担当部長（原子力管理） 他16名※

電源開発株式会社

原子力事業本部 原子力技術部 原子力建築室 担当※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 配付資料

なし

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	はい。規制庁の千明です。それでは島根原子力発電所 2 号機の設工認のヒアリングを始めます。
0:00:09	本日の説明項目は、
0:00:13	耐震計算書のコメント回答。
0:00:17	となります。
0:00:19	それでは、どちらの確認と、
0:00:23	その進め方について説明をお願いします。
0:00:27	はい。中国電力の落合です。それではまず資料の確認をさせていただきます。資料は全部で 8 冊ございます。
0:00:35	まず、ディーゼル燃料移送ポンプエリア防護対策設備の耐震計監査に関するものが 3 冊ございまして、
0:00:43	資料番号が NS2 の他の 308 回 02、これを資料番号 1 とさせていただきます。
0:00:50	続いて N-S2-添 2-014-12 回 01、これを資料番号 2 番とさせていただきます。
0:00:58	それから、N-S2 の方の 025-2102、これを資料番号 3 番とさせていただきます。
0:01:06	続いて齋藤盛田氏の関係が 3 冊ございまして、資料番号が、N-S 新野他の 307 回 02 卸を番号 4 番といたします。
0:01:16	それから、NS2-添 2-014-07 回 02、これを資料番号 5 番とさせていただきます。
0:01:24	それから、N-S2 の方の 025-18 回 0 におろしば 56 番とさせていただきます。
0:01:31	続いて入力地震動の関係の資料が 2 冊ございまして、
0:01:35	1 の番号が N-S2 の他の 09809 これを資料番号 7 番とさせていただきます。
0:01:43	最後ですけれども、N-S2 の方の 023 の 09 階 057 これを資料番号 8 番とさせていただきます。資料は以上のやつになります。
0:01:55	それから進め方についてですけれども、本日、主には、記載適正化に関する内容が主ですので、説明については、通しでご説明させていただこうと考えております。
0:02:08	その他説明時間も約 10 分程度を考えております。よろしくお願ひします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:14	はい。とりあえず、はい。資料の方確認取れまして進め方についても、その進め方でお願いします。それでは説明の方お願いいたします。
0:02:28	中国電力の柏木です。ではまず、一つ目のディーゼル燃料移送ポンプエリア防護対策設備についてご説明をさせていただきます。資料一番をお願いします。
0:02:43	資料一番が適正化リストになっておりますが、こちらのうち、前回、適正化のご指摘をいただきました二次元フレームモデルで剛性評価をしているということについて、
0:02:55	ご説明を差し上げたいと思います。
0:02:58	資料 2 番の添付資料の 21 ページをお願いします。
0:03:07	21 ページの文章の上から 3 行目のところですが黄色ハッチングのところ、2 次元フレームモデルにより算定したせん断剛性を考慮した失点系モデルとし、ということで、
0:03:19	せん断剛性を、せん断剛性の考慮方法について、算定方法について記載を追加させていただきました。具体的には次のページの地震応答解析モデルのうち、
0:03:33	せん断断面積の部分ですね、0.0313 と書いておりますがこちらの算定方法の内容になります。
0:03:39	具体的な算定方法についてですが、資料 3 番の、別紙 1 の 9 ページをお願いします。
0:03:53	こちらの図 2-6 に 2 次元フレームモデルによる剛性評価方法について、記載を追加させていただきました。
0:04:00	内容をご説明させていただきますが、左上の配置図のところをご覧くださいんですけども、赤枠で囲っております二つのフレームの剛性について評価をしております。
0:04:12	具体的には下のフレーム 1 の方でご説明させていただきますが、図の右方に、100kNと、矢印を書いておりますがこちらの単位、こちらの単位荷重を、
0:04:24	フレームに加えまして、各フレームの荷重変形関係から、ばね定数系ワンというものを算定しております。
0:04:32	同様にフレーム 2 の方につきましても、100kNの段階を加えましてばね定数係数というものを算定しております。
0:04:40	続いて、下の矢印の下側のところになりますが、
0:04:44	算定いたしましたばね定数のキーワードK II、及び、建物高さ 1 段積SGから、等価なせん断面積として、Sを 3 ベースを算定をいたしました。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:59	ディーゼル燃料移送ポンプエリアについてのご説明は以上で、続きまして、資料 4 番の排気塔モニター室をお願いします。
0:05:11	相木富田氏につきましても、適正化のみになりますが、こちらはですね 内容が、ディーゼル燃料移送ポンプエリアの方と、
0:05:19	同様の適正化を中心にさせていただいておりますのでご説明については割愛をさせていただきます。
0:05:27	ここで説明者を交代させていただきます。
0:05:33	はい。中国電力の大隈です。それで入力地震動評価のご説明させていただきます。資料 8 番。
0:05:40	お願いいたします。
0:05:42	18 番の目次。
0:05:44	お願いをいたします。
0:05:47	こちら、4.7。
0:05:50	安全対策工事に伴う掘削による影響に関する検討ということで、こちらを
0:05:55	今回追加させていただいておりますのでその内容についてご説明をさせていただきます。
0:06:01	いただいておりますので、一番、94 ページをお願いします。
0:06:08	4.7 安全対策工事に伴う掘削による影響に関する検討の内容になって おります。
0:06:14	(1)、(1)の検討概要に記載の通り、
0:06:18	この検討は 6-2 の別添 7-1。
0:06:21	に基づいて原子炉建物等の入力地震動の評価に対する安全対策工事に伴う掘削による影響について整理するものとなっております。
0:06:29	次のページの 95 ページに示す図 4-33、安全対策工事に伴う掘削範囲、こちらを踏まえまして、
0:06:38	検討した結果、
0:06:39	について、この 94 ページの(3)、
0:06:42	検討結果のところに記載をさせていただいております。
0:06:46	読み上げさせていただきますと、検討結果として安全対策工事に伴う施策による影響については、
0:06:54	古作範囲の解析モデルにおける表層地盤の特徴的な範囲であり、解析モデル全体に対して予定となっております。
0:07:02	また、建物構築物原子炉建物等の耐震評価では、建物直交地盤による拘束効果を考慮していないこと、及び、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:09	本書の前段の 4.1 の、
0:07:12	原子炉建物の入力地震動の伝播のページ。
0:07:16	それにおいて、共同地盤の地盤物性力の変動が入力地震動に与える影響が小さいことを確認しているということから、地震動評価に用いる時FEMモデルの掘削による影響を考慮しないことといたします。
0:07:28	さらに、根拠前段の 4.5 において、
0:07:31	入力地震動評価において、FEMモデルを用いたシミュレーション解析結果により、今回工認で用いている地盤モデルに十分な保守性を有していることを確認していることから、
0:07:43	層厚地盤、
0:07:45	建物そこを地盤の一部を掘削した場合に耐震評価については不要というふうに整理をしております。
0:07:51	4.7 ページの説明は以上となっております。
0:07:55	4.7 を追加したことに伴いまして本部側に一部記載を追加していますので、簡単にご説明させていただきます。同じ資料の 1 ページ目をお願いします。
0:08:06	こちら、一番下のところに、関連する添付書類として、
0:08:11	6-2 の別添 7-1 のほうを記載をしております。
0:08:15	それで 3 ページお願いします。
0:08:19	図 2-1 で入力地震動評価全体の検討フローになっておりますが、右下、
0:08:25	注記 3 として、安全対策工事の、
0:08:28	先ほどご説明した内容について 4.7 のほうで説明することを追記させていただきます。
0:08:35	10 ページをお願いいたします。
0:08:39	非常に力地震動評価手法に関する説明の中の黄色ハッチング部分について先ほどと同様に、
0:08:46	4.7 で、安全対策工事に伴う掘削影響について、
0:08:51	審議しますということを追記しております。
0:08:55	施策の関係に伴う色彩の適正化は以上でございます。その他の修正として次の 11 ページから 13 ページ、各建物構築物及び土木構造物の、
0:09:05	入力地震動評価の一覧表。
0:09:07	について建物の名称変更等、審査状況を踏まえて適正化を行っておりますが、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:13	各建物の藤本計算書等で詳細ご説明させていただいておりますので、内容については割愛させていただきたいと思います。
0:09:22	入力地震動評価に関する説明の方は以上となっております。
0:09:26	こちらからの説明は以上です。
0:09:30	はい。規制庁、日浦です。それでは今説明いただいた内容を踏まえてですね
0:09:37	こちらから確認をしていきたいと思います。
0:09:40	項目が三つありますので、一つずつやっていきたいと思います。ではまず、一つ目として、ディーゼル燃料移送ポンプエリア防護対策設備、
0:09:52	について確認する点がある方。
0:09:55	お願いします。
0:10:04	規制庁の三浦です。
0:10:08	最適化するだけなので、大したあれはないんですが、資料 2 番、
0:10:15	もう 21 ページGで、
0:10:18	29m、
0:10:20	モデルより算定されるせん断剛性、これトクつけたらいいですね、二次元のフレームモデルにより算定した等価せん断剛性、
0:10:30	こうしといていただけますか。
0:10:35	中国電力の柏木です。はい。正確には 1000、10 日のせん断合成になりますので、記載適正化させていただきます。以上です。はいお願いします。あとは、
0:10:46	資料 3 の別紙の 1-9、
0:10:51	今回 2 次元フレーム。
0:10:53	私の方でちょっと入れてくれっていうんで入れていただいたんでどうもありがとうございます。
0:10:58	このモデルについて、
0:11:02	これ、
0:11:03	図面を見ると、使ったブルー数入ってますよね。それを何で型ブレースにされてるんですか。
0:11:40	中国電力の柏木で少々お待ちください。
0:12:07	中国電力の柏木です。お待たせいたしました。江藤。図面上ではX型ブレース入っておりますが、合成評価におきましては引っ張り側を見るとということとあと、
0:12:18	変形として保守的になるという考えのもとでこのように評価をしております。以上です。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:25	規制庁三浦です。あれですね。
0:12:28	要するに、左から右唐木するから、あそこの方プラス撤回になってるんですね。
0:12:35	コンプレッションのプロセスは考慮してないってことですね。
0:12:40	中国電力の柏木です。はい、ご理解の通りです。
0:12:43	上手くありました。
0:12:45	あと、これ他の方からもちょっと出てくると思うんですけど、せっかくなので、書いていただいたんで、
0:12:51	例えばフレーム1の加工ってどこにも出てないですよ。
0:12:59	そういうのをちょっと追加しておいてトラップできます。
0:13:36	中国電力の柏です。追加をさせていただこうと思います。以上です。はい。お願いします。
0:13:44	とりあえず、
0:13:47	ここまででしたっけ。はい。私からは以上です。
0:13:56	規制庁の谷口先生をさせていただこうと思います。以上です。
0:14:07	あ、規制庁の谷内です。
0:14:11	同じところろうなんですけど、
0:14:15	別紙の1-9のところの先ほどお話が出てましたけど、
0:14:20	フレームの1のところの、
0:14:23	左側の加工のところは、
0:14:26	ここワー最も当バリエさん入ってるんですか、入ってないんですか。
0:14:53	中国電力のカシワギで少々お待ちください。
0:15:15	思い出しました。中国電力の柏木ですけどこちらは扉がついてる部分になっておましてブレットはAの方を確認いたしました。以上です。わかりましたただそういうのが全然わからないんですよ。
0:15:28	ここを今、北側のところのNS方向は、フレーム1とフレームにあって、フレーム1の下が左側の加工のところに若い子があるっていうのは今、今わかったので、
0:15:42	この辺がわかるように、どっかにちゃんと記載をしてくれませんか。
0:16:01	中国電力の柏木です。はい。先ほど三浦さんからもご指摘いただきましたが、構図を追加することでそちらがわかるように、
0:16:11	したいと思います。以上です。そうですね。
0:16:15	特に、その前のページ例えば別紙の1-7見てもそういうふうに、
0:16:21	見えないので、やっぱりあのときちっと、モデル化するにあたって考慮しなかった理由がわかるようにちゃんと書いてください。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:31	それは同じように、
0:16:32	北川だけじゃなくて、南側でも同じような話があるかもしれませんので、
0:16:38	これ、例として北川だけ直せるんじゃないじゃなくてできれば南側も載せてください。これは結局、
0:16:47	応答解析、先ほど
0:16:50	もともとの計算の、
0:16:52	造成を決めたところの条件だと思しますので、
0:16:57	南側の藤加瀬檀殿檀水木が、
0:17:01	どうやって建てたのか、木崎さんの南側にもきっちり書いてください。
0:17:20	中国電力の柏木です。はい。ご指摘、承知いたしました。今ちょっと北川を代表例として書かせていただいておりますがまず南側についても追加をさせていただきます。併せて南側の加工の図面の方もあわせて、
0:17:36	すべて整合がわかるように、整理をさせていただきたいと思っております以上です。
0:17:41	はい。よろしく申し上げます。以上です。
0:17:48	はい。規制庁、猪狩です。羽鳥さん、ありますか。
0:17:57	規制庁の服部です特にありません。以上です。
0:18:01	駄目ですね。
0:18:03	はい。はい。
0:18:12	レベル燃料輸送ポンプエリア防護対策設備。
0:18:15	Aについてはよろしいでしょうか。
0:18:19	はい。
0:18:19	それでは次は意気投合に退出。
0:18:22	に行きたいと思っておりますが、確認するである方お願いします。
0:18:33	はい。
0:18:35	規制庁の谷口です。
0:18:39	モニター室に関してですけれども、
0:18:42	8 ページ目。
0:18:44	6 番の資料の 8 ページ目。
0:18:55	これ設置状況の絵としてA断面、B断面が書いてあって、
0:19:01	排気塔のモニター室の木曾がハッチングで書いてあるんですけども、
0:19:05	ここについて、具体的にスラブのパーツを記載していただきたいということ、
0:19:13	基本的に、
0:19:15	波及的影響評価において、この基礎の設計の考え方について、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:21	記載を充実化していただきたいんです。
0:19:25	具体的にどういうことかというと、
0:19:28	⑤番の添付資料の中に、
0:19:32	見ていくと、
0:19:34	2 ページ目のところ、
0:19:38	排気塔基礎と、
0:19:54	ごみ何ページ目のところの構造替えのところ、排気塔モニター室の木曾排気塔の基礎と一体構造であるって書いてあるんです。
0:20:02	この一体構造である。
0:20:04	状況をもう少し説明をした上で、
0:20:08	一体構造であるってことについて、
0:20:11	補足のほうで、もうちょっと記載を充実化していただけないでしょうか。
0:20:19	いかがでしょうか。
0:20:46	中国電力の柏木で少々お待ちください。
0:21:14	中国電力の落合です。まず、板厚を記載することは承知いたしました少し記載は充実させてあつちのところですね、バツ、記載させていただきたいと思います。
0:21:26	それからあと添付書類の方の、今はイトウの値と一体構造であるとしか書いてないんですけども、例えば、イトウのき損1っていうのが
0:21:36	例えば答申書ですとか、タンク室の壁も含めてそういったところと一体構造であるということで少し記載を充実するとかそういうイメージでよろしいでしょうか。はい。イメージとしてはそういうイメージと私は考えます。
0:21:51	基本的にモニター室の基礎の下のところは、
0:21:54	外は広い範囲で名簿の人を入れてるっていうな状態は、以前の説明で大体わかりわかりましたけど、
0:22:05	1 地震は基本的に外、その外側の、
0:22:09	貯蔵担当室の木曾なり、同心その方と一体化してるっていうのが、実態だと思しますので、その辺を説明、きっちりわかるように説明しておいてください。
0:22:29	中国電力の落合です承知いたしました記載のほうは充実させたいと思います。以上です。はい。よろしくお願ひします。以上です。
0:22:41	はい。規制庁の仲村ですけども、先ほどのタニグチとですね、似たようなところの私は、この図の記載の、
0:22:50	ところだけなんですけども、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:53	今さっきですね、あと資料 6 の、
0:22:57	8 ページ。
0:23:02	さっき、さっきもこの図出てきたんですけどそこでですね、この図を見ると排気塔モニター室と排気塔モニター室の基礎って書かれていますんで、それで、
0:23:16	資料の、
0:23:19	5 番の、
0:23:22	4 ページの方行くんですけども、
0:23:25	今この
0:23:26	資料 5-4 のところを見るとはい北尾モニター室の構図が入ってるんですけどここに脇曾我は書かれてないんですけど。
0:23:35	何か理由があるんですかっていうことで、木曾のMと一緒につけた方がいいと思ったんですけど、ということですよ。いかがでしょうか。
0:23:52	中国電力の落合です。まず、資料 6 番の先ほど 8 ページのところでは排気塔モニター室の木曾で、ハッチングをしておりますのは
0:24:02	ものとしては、構造としてはですね一体構造となっております、この 8 ページの方では、ちょっとわかりやすい構造となっております、
0:24:11	一般で、配当もに対する基礎っていうのは一応エリアとして示させていただいて、Hatchとして、ハッチングをしたということで、実物としてはここは
0:24:22	協会があるわけではなくてあくまで構造的には一体になっていると、こういうふうにご理解いただければと思います。ですので、添付書類の方については、モニター資産基礎っていうのはあえて、
0:24:33	ここ、個別の構造物分割基礎っていうところの構造で、ちょっと記載としては、その部分は省略してるということで、8 ページの方、先ほどの資料 6 番の 8 ページの方は、わかりやすいの観点で、
0:24:49	このように表現させていただいてということになります。以上です。
0:24:55	規制庁仲村ですけどそうすると、実質的にはなんかこないだの説明とかでも排気塔モニター室の木曾っていうのは、トーション木曾とか、
0:25:08	埋め戻す等介して排気塔基礎、
0:25:13	問 2 載ってるとかっていうような話をしてたと思ったんですけど、そうじゃなしに、
0:25:21	ということですかね。
0:25:23	別に廃止機と、機種、排気塔モニター室基礎があるわけではないということですか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:34	中国電力の落合です。すいません私の説明が少し悪くて申し訳ございません。
0:25:39	アイテム台数の基礎がもちろんないわけではなくて、人もいた市野木曾が一番上ではあるんですけども、トーシンの木曾ですとか、タンク室の壁。
0:25:50	と、要は巻かれ兼ねてるといっか一体になっておりますので、どこからどこまでっていうのがなかなかちょっと表現のところが難しいところもありまして、
0:26:02	先ほどの6番の資料の8ページの方では、そこを区営の番だと考えて、ハッチングの方はさせていただきました。ちょっと構造的にちょっと少し複雑なところで、
0:26:15	先日ご説明した通りではあるんですけども、そのような、
0:26:20	構造的なちょっと複雑なところも勘案いたしまして、このように表現をさせていただきます。以上です。
0:26:28	はい。規制庁仲村です。すべてが理解できたわけじゃないですけども、
0:26:35	意図的に、意図があって、4ページ、資料5の4ページの方は基礎を抜いてるってことですね。
0:26:44	そういう理解で。
0:26:47	よろしいですね。
0:26:50	中国電力の落合です。基本的なその理解で問題はございません。あと紙もちょっと付け加えるとすればですね排気塔モニター室については、基礎固定モデルで地震応答解析やっておりますので、
0:27:02	そういった事情もございましてこのように表現はしております。以上です。
0:27:07	はい。
0:27:10	規制庁仲村ですけども。わかりました。
0:27:14	私からは以上です。
0:27:17	空き巣んうん。
0:27:20	規制庁のミウラですけど、うちは3ね。
0:27:23	これ、細尾CEOの方でね、今言った通りだと思っんですよ。全廃は、排気塔の基礎が投信基礎とかこの辺と一体になっていて、
0:27:35	一つ便宜上、こういうふうなエリアとして、木曾排気塔問題室の基礎を考えましたっていうことなんでしょう。
0:27:42	それを補足を少し入れといた方がいいんじゃないかなあ。どうですかね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:03	中国電力の落合ですはい。承知いたしました資料 6 番の 8 ページですね今ハッチングをして配当をいただいての基礎ってことで、
0:28:14	発注をしているだけです。先ほど言われた板厚を記載するとともに、ここについては、投信 1 とか、ディーゼル燃料タンクの基礎等も、構造的に一体になってるということも少し補足的に記載をし、
0:28:29	することで考えております。以上です。
0:28:34	はい規制庁ミウラ宇津オチアイさんそれで結構なので、ちょっと説明をここを補足いただけるにはちょっと答えておきましょう。
0:28:41	はい。
0:28:43	はい、中国電力の落合です承知いたしました記載のほうは充実いたします。以上です。
0:28:49	規制庁の江崎ですけども今の話でね
0:28:53	この 8 ページのところでは、排気塔モニターの基礎という言葉、名称で止めちゃうと、5 階まで行くと思うので、こういったんですよね。
0:29:04	解析。
0:29:05	モデル上の
0:29:08	この基礎として扱う範囲を言ってるんですよね。
0:29:14	これ出てこないんでしょうけどいや固定谷下理事。
0:29:17	話ですよねだからそれが解析モデルの条件なん。
0:29:20	ていうことじゃあったら、固定担当した。
0:29:23	はあ。
0:29:25	木曾の範囲。
0:29:26	とか、実質的な範囲ではないわけですよ。
0:29:30	設計上としての扱いのはい。
0:29:32	ということなんでしょ。
0:29:34	うん。だからそれがわかるように想定した。そう、何かそういったこと言葉にちょっと変えた方がいい。ただ想定した基礎の範囲だとか、
0:29:46	にしてあと注釈とか文書で三浦が言ったような話と紐づけてもらえば、よりわかりやすいかなと思ひましてちょっと口出ししましたけど何か。
0:29:56	よりわかりやすくしていただければ誤解を招かないようにしていただければ結構かと思ひます以上です。
0:30:03	中国電力のオチアイでご指摘承知いたしました先ほどの言われたこと、トータルで考えてですね設計上としての扱いと実物としての扱いですね、そこら辺が紐づいて、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:16	ここら辺資料をわかりわかるようにですね、記載のほうは充実したいと思います。以上です。
0:30:24	はい、規制じゃチギラです。排気塔モニター室について、
0:30:29	では、羽鳥さん何かありますか。
0:30:35	規制庁の服部です。
0:30:37	6番の資料の、
0:30:40	39ページをお願いします。
0:30:45	ここで不確かさの影響検討として積雪荷重との組み合わせによる影響評価を、
0:30:51	やってるんですけども、
0:30:53	影響評価の場合、
0:30:56	今までにやってきたものはすべて、
0:31:00	最後のところの結論は、影響がありますとか、
0:31:04	影響がありませんとか、
0:31:07	影響が軽微であるとか、
0:31:10	そういうような括りにしていたと思うんですね。
0:31:13	今回わあ、
0:31:16	固有振動数がやや小さくなるとだけしか書いていないので、
0:31:21	影響評価というような、その立て付けにするのであれば、
0:31:27	最後は影響がどうだったというところまでで、
0:31:31	結論付けた方がいいと思うんですがいかがでしょうか。
0:32:18	規制庁のハツリです聞こえてますかどうぞ。中国電力のカシワギです失礼しました。こちらの記載の話ですが、
0:32:28	この4.2の不確かさの影響検討の、積雪荷重との組み合わせによる影響ですがこちらについては固有値解析を載せているものでして、
0:32:38	固有値解析としては固有振動数としてはやや小さくなる傾向で1%小さくなったという事実を記載させていただいております、
0:32:49	ちょっと今回は資料を添付しておりませんが、この次の4-2の地震動解析結果の方で、実際に影響が、その応答に対して影響があるかどうかというのを、
0:33:00	検討するという形。
0:33:03	になっておりますので、そちらの方で、その影響検討結果ということ。
0:33:10	という趣旨で
0:33:12	まとめを記載しているという整理に、
0:33:14	なっております。以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:22	規制庁の服部です。
0:33:27	資料の趣旨はわかりました。
0:33:30	ただちょっとそうすると気になるのは、この 4.2 章は、不確かさの影響検討というタイトルですよね。
0:33:38	そのあとということは、
0:33:44	4.3 章まであるカラーがまとめなのあれ、そういうこと。
0:33:52	ごめんなさい。4.2 章が不確かさの影響検討となっていて、
0:34:01	その結果を 4.3 章にまとめる。
0:34:06	中国電力のカシワギでちょっと気になるんですけどいかがでしょうか。中国電力の柏木です。失礼しました。
0:34:12	こちらの別紙 4、
0:34:15	あと、あと 2 さらに添付しております。
0:34:20	すいません目次のところで、資料 27 ページをご覧ください。
0:34:30	資料 27 ページの目次のところで今服部さんおっしゃられたのはこの 4 番の 4.2. 1 のところになりますが、
0:34:40	ここでは固有値解析の結果について記載しております。そのあとに一番下のところで別紙 4-1 というものと別紙 4-2 というものを、別で添付させていただいております。今回はちょっと付つけてないんですけども、
0:34:55	こちらの別紙 4-2 の方で材料物性の不確かさを考慮した地震応答解析結果ということで実際の応答値を整理しております。そちらの応答値について影響が、
0:35:08	どの程度かということは、最後のまとめのところに、実際に記載しているというような整理になっております。以上です。
0:35:23	規制庁の服部ですわかりました。今回見ただけの資料だと、
0:35:29	4、
0:35:30	4.2 章、そうですねよ。
0:35:33	4 章そのものが、
0:35:39	ごめんなさい 4 章は、
0:35:41	材料物性の不確かさによる影響検討になって、
0:35:45	行って、
0:35:51	4、
0:35:52	前、
0:35:55	4.1 小児科検討の概要が書いてあるっていいことですかね。
0:36:02	4.2 章不確かさの影響検討として、
0:36:07	積雪荷重により河瀬にあるゲートというのがあるっていいのは、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:12	すいませんちょっとわかりにくかったのでちょっと確認をしましたけど、
0:36:17	うん。主旨場合わかりました。別紙の方で、影響がないということを行っているということがわかりました。
0:36:27	うん。
0:36:29	ちょっとすいませんタイトルと内容が、
0:36:32	何か少し、
0:36:34	ちょっと頭の中で一致しなかったので確認をしました。
0:36:38	趣旨はわかりました。以上です。
0:36:43	はい。
0:36:43	では、排気塔モニター室、よろしいでしょうか。はい。では最後の入力地震動評価について確認するというやり方をお願いします。
0:36:56	規制庁の三浦ですけど。内容的な話ではないんですけど、
0:37:02	資料 8 の、
0:37:05	例えば 7 ページ。
0:37:08	見てくると、これ鉛直方向、右側の鉛直僕をね、
0:37:14	埋め込みを考慮した鉛直やってる時に一時払うんで、+F+Pって書いてあるんだけど、
0:37:21	これ院長のときのピンが入らないんじゃないですか。
0:37:34	はい。中国電力の小熊ですこちら鉛直方向の場合も、水平と同じように、切欠の企業入力に考慮しております。以上です。コンピート。
0:37:44	院長のところPってどうやって出すんですでしたっけ。
0:37:56	中国電力持田です。鉛直ですので軸力を出している。
0:38:03	出してるのを、Pと表現しております。以上です。
0:38:09	軸力を出す。
0:38:13	19 億をPで入れてる。
0:38:19	側面地盤の影響じゃなくて、
0:38:24	ちょっと通常ね、大体皆さん、
0:38:29	側面地盤苦しいの鉛直動からやるので、鉛直は任意で言ってる場合が多いんですけど、
0:38:35	鉛直でもPってのは軸力側面地盤のP入ってくるの、埋め込みの
0:38:44	中国電力のオチアイと、側面ではなくてメインの
0:38:48	イメージです要は、水平で言う底面レベルでのせん断力とか、要するに、水平方向だと剪断力で 2 段面積をかけて、
0:38:58	切り株力Pでできますよね。
0:39:01	鉛直方向は、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:02	熟慮国井て面積を掛けたやつをPで言ってくる掘成熟力みたいな感じ。
0:39:08	中国電力のオチアイ、今おっしゃられた通りです。わかりましたそういう入れてるんですか。まだあるんだね。
0:39:17	一応ハタ埋め込み考慮したときにも水平鉛直他のP入ってくるってことです。補正軸力、補正水平力等補正軸力って形で鉛直方向は考慮されてると。
0:39:28	いうふうに理解しました。そういう意味ですよ。
0:39:32	中国電力のオチアイ、今おっしゃられた通りのご理解で問題ございません。以上です。はい、わかりました。はい。私から以上です。
0:39:41	はい。瀬戸チギラ飯塚他。
0:39:44	確認する点ある方はいらっしゃいますか。
0:39:47	よろしいですか。
0:39:54	はい。
0:39:59	プリズム
0:40:01	っていうだけ。
0:40:02	例えば、入力地震動評価についても言おうとします。で、全体として確認する点ある方、規制がいらっしゃいますか。
0:40:19	はい。経理部ですね。中国電力の方から、土地、
0:40:23	追加で説明等ありますか。
0:40:26	中国電力の落合です当社の方から追加の説明事項ございません。以上です。はい、わかりました。
0:40:32	それでは本日のヒアリングの方を終了いたします。ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。